

## 小指の思い出

(伊東ゆかり)

おまんが噛んだ 小指ンいてエ  
きによオの夜の 小指ンいてエ  
そっと唇 押し当てて  
おまんのコンを 忍んでみるの  
私をどうぞ 一人にしてね  
きによオの夜の 小指ンいてエ

おまんが噛んだ 小指ンもえる  
ひとりしていると 小指ンもえる  
ほんな秘密を 知っとオは  
おまんのせいよ いけない人ね  
そのくせじきに 逢いたくなるの  
ひとりしていると 小指ンもえる

おまんが噛んだ 小指ン好きよ  
隠していてエ 小指ン好きよ  
誰でもいいの 何もかも  
私の恋を おせエてみたい  
ほんとにだけど やアレんものね  
隠していてエ 小指ン好きよ

あなたが噛んだ 小指が痛い  
昨日の夜の 小指が痛い  
そっと唇 押し当てて  
あなたのことを 忍んでみるの  
私をどうぞ 一人にしてね  
昨日の夜の 小指が痛い

あなたが噛んだ 小指がもえる  
ひとりしていると 小指がもえる  
そんな秘密を 知ったのは  
あなたのせいよ いけない人ね  
そのくせすぐに 逢いたくなるの  
ひとりしていると 小指がもえる

あなたが噛んだ 小指が好きよ  
隠していたい 小指が好きよ  
誰でもいいの 何もかも  
私の恋を おしえてみたい  
ほんとにだけど 言えないものね  
隠していたい 小指が好きよ